



森山農林水産大臣との懇談

ミス日本みどりの女神

平成28年1月25日(月)に、東京都新宿区で開催された「第48回ミス日本コンテスト」の最終選考で「ミス日本みどりの女神」に飯塚帆南^{いづつかほなみ}さんが選ばれました。昨年から設けられた「ミス日本みどりの女神」は、全国植樹祭などの式典への参加、緑の募金活動などを通じて、昔から伝わる日本の木の文化や、緑や木のすばらしさをわかりやすく発信し、みどりへの親しみを広める役割を担います。

緑豊かな日本の森林をアピールしたい

新たに「ミス日本みどりの女神」に選ばれた飯塚帆南さんは、国際基督教大学卒業の22歳。群馬県生まれの兵庫県育ちで、8歳からの10年間は上海で過ごしました。また、アメリカでの留学経験もあり、中国語と英語が堪能。クラシックバレエとサッカーが得意な活動派で、将来の夢は、国連職員になって途上国の支援に携わることです。

「森林浴が大好きで、自然に癒やされている私にとって願ってもない受賞です」と、「ミス日本みどりの女神」に選ばれた喜びを語った飯塚さん。受賞直後から、森林や林業の現場について「体を動かすことが大好きなので、森林を訪れたり、林業機械を操作することを楽しんでいます」と目を輝かせていました。

2月以降、林業地を訪ねて話を聞くなど女神としての一歩をスタートさせ、「内外の方に日本の緑や自然についてより多く知っていただけるよう頑張りたい」と今後の活動についての抱負を語ってくれました。



みどり・水・海のミス日本の連携に期待



森山農林水産大臣から「みどりの広報大使」に任命



林業関係団体へのあいさつ

自然と森林浴が大好き！

みどりの広報大使に任命

2月18日(木)、森山 裕農林水産大臣からミス日本みどりの女神「飯塚帆南」さんに、「みどりの広報大使」任命状が授与されました。

国土の約7割が森林である日本は、世界有数の森林国です。今日まで時代を超えて守り育てられた森林を大切にし、そこで培われてきた木の文化を守り伝えていくことは、私たちの共通の願いです。そのためには、伐って、使って、また植えるという循環を進めることも含めて、幅広く社会に向けて発信していく取組が重要です。

「ミス日本みどりの女神」は、みどりと木への親しみを広めるため、全国各地の行事に参加して、広く森林・林業・木材産業等をPRしていきます。是非一緒にしましょう。

「林野」での活動報告をお楽しみに

今後一年間にわたって、「ミス日本みどりの女神」が森林や林業の現場を訪れたり、イベントに参加した模様や感想などを本誌でご報告します。どうかお楽しみに。



プロフィール



飯塚帆南

- 生年月日／平成5年7月26日
- 出身地／兵庫県・群馬県
- 趣味／ボランティア活動、森林浴